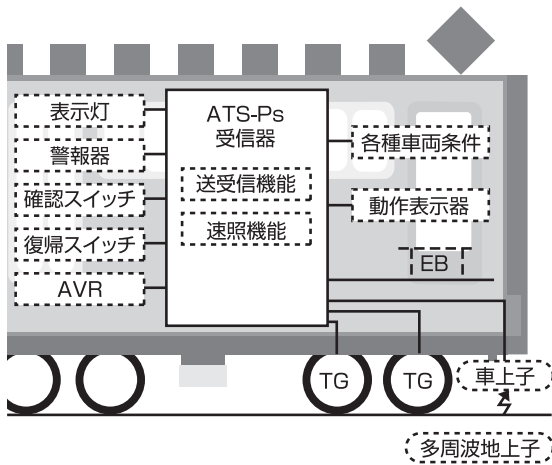
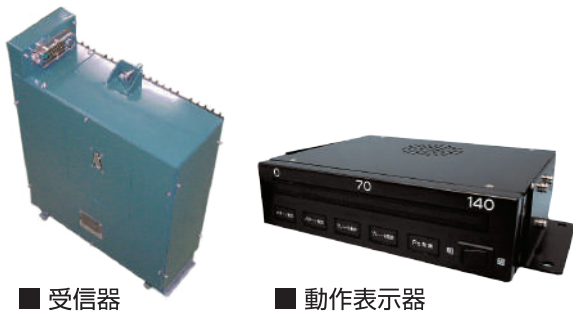


ATS-Ps(SS方式)受信器

SS方式により耐環境性・保守性を向上した



概要

SS(スペクトラム拡散)方式により多周波地上子を検出可能とし、連続的な速度照査機能を実現するATS-Ps受信器を開発しました。地上装置及び車上子は、現用品をそのまま使用可能、受信器は同形状とし、大規模な工事を行わずシステム更新が実現します。

特長

- **耐候性の向上**
 - ・デジタル信号処理(DSP採用)化により、アナログ要素の変動(温度・経年・電源)による誤差が低減し、耐候性が向上。
- **保守性の向上**
 - ・変周式の帰還発振から送受信回路分割により、故障部位の特定が可能。
 - ・フーリエ変換演算(FFT処理)採用により、地上子検測(周波数・Q値・レベル)が可能。
- **消費電力の低減**
 - ・スイッチングアンプ・低消費電力素子を採用し、送信回路の消費電力従来比50%低減。
- **施工が容易**
 - ・既設の受信器と取り付け・接続互換とし、容易に置き換えが可能。

HS形ATS-P地上子試験器

小型軽量のATS-P地上子試験器



概要

現行の試験器と同等の機能を有しながら、小型軽量化を図ったATS-P地上子の試験器です。アンテナと本体の一体化により、本装置をATS-P地上子の上に置くだけで、地上子から送信される電文を16進数で表示します。また、あらかじめ設定された模擬車上電文を送信することもできます。

特長

- 960gと軽量、パネル面は防滴構造のため、携帯が容易。
- 電源は単3アルカリ乾電池4本で、100回以上の動作が可能(電池電圧確認機能付)。
- 測定は本装置を地上子上に置いて、スイッチを押下するだけ。
- 模擬車上電文は、あらかじめ設定済。



受信機能のみの地上子電文チェッカーもあります。

仕様

項目	内容
使用場所	屋外
外形寸法[mm]	W200×H90×D150
周囲温度	性能保証: +10℃~+45℃ 動作保証: -10℃~+50℃ ^(*)
相対湿度	90%以下(但し結露しないこと)
電力波	245kHz±0.1kHz
受信	1.708MHz±32kHz
送信	3.000MHz±32kHz
対象地上子	有電源地上子、無電源地上子、ATS-P(N)地上子、中継器内蔵地上子
電源	単3アルカリ電池4本
動作回数	試験・表示×100回以上(新品電池使用時)
設計重量	960g(電池含)

*1 動作回数の性能保証はできません。
《共同開発》JR東日本 八王子信号通信技術センター様